

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 希望の郷なかま作成日: 平成 28 年 10 月 11 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	優しくて人柄の良い職員が多く、利用者と信頼関係が築かれているが、言葉遣いや対応に注意し、親しき中にも礼節をもって行動できるように取り組んでいく。	外部の研修会に習熟度に合わせて職員を派遣し、知識を習得し、社会勉強して、意識の高揚を図り、職員の意欲に繋がる職場を目指していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加委員が固定化し、会議の内容が画一化傾向にあるので、参加委員を募り、新しい風を取り入れ、会議がホームの繁栄に繋げていくように努力していく。	委員にとっても、会議に出席することで、福祉事業の仕組みや知識を習得し、地域の情報を話し合い、共有し、参加委員が、地域の問題や今後の取り組み等に協力出来る体制を構築していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。